

重点テーマの設定について

★平成16年度：第8回東北地方交通審議会

答申「東北地方における望ましい交通のあり方及び観光振興戦略について」

★平成17年度：第9回東北地方交通審議会

政策推進部会設置の承認

★平成18年度：

政策推進部会

第10回東北地方交通審議会

【役割】

- ・答申に基づいた重点テーマ及び重点施策の選定
- ・重点施策の進捗管理と効果測定

第1回政策推進部会

重点テーマ「地域の足となる移動手段の確保」

第1回政策推進部会では「ITを活用したデマンド型乗合タクシー」を検証

◎テーマ選定の背景

人口減少及び少子高齢化の進行

モータリゼーションの進展

バス路線の撤退等の地域交通の衰退

おだかe-まちタクシーをはじめ、デマンド型乗合タクシーへの高い関心

デマンド型乗合タクシーについての検証の必要性

メリットのみが強調されるが、自治体の財政負担等の諸課題あり

◎検討事項

1. 「ITを利用したデマンド型乗合タクシー」について、導入地域の特性（人口、人口密度、高齢化率等）や輸送実績、自治体負担額のデータを検証
2. 「ITを利用したデマンド型乗合タクシー」システム導入適合性の指標化

◎開催日

第1回 平成18年11月27日

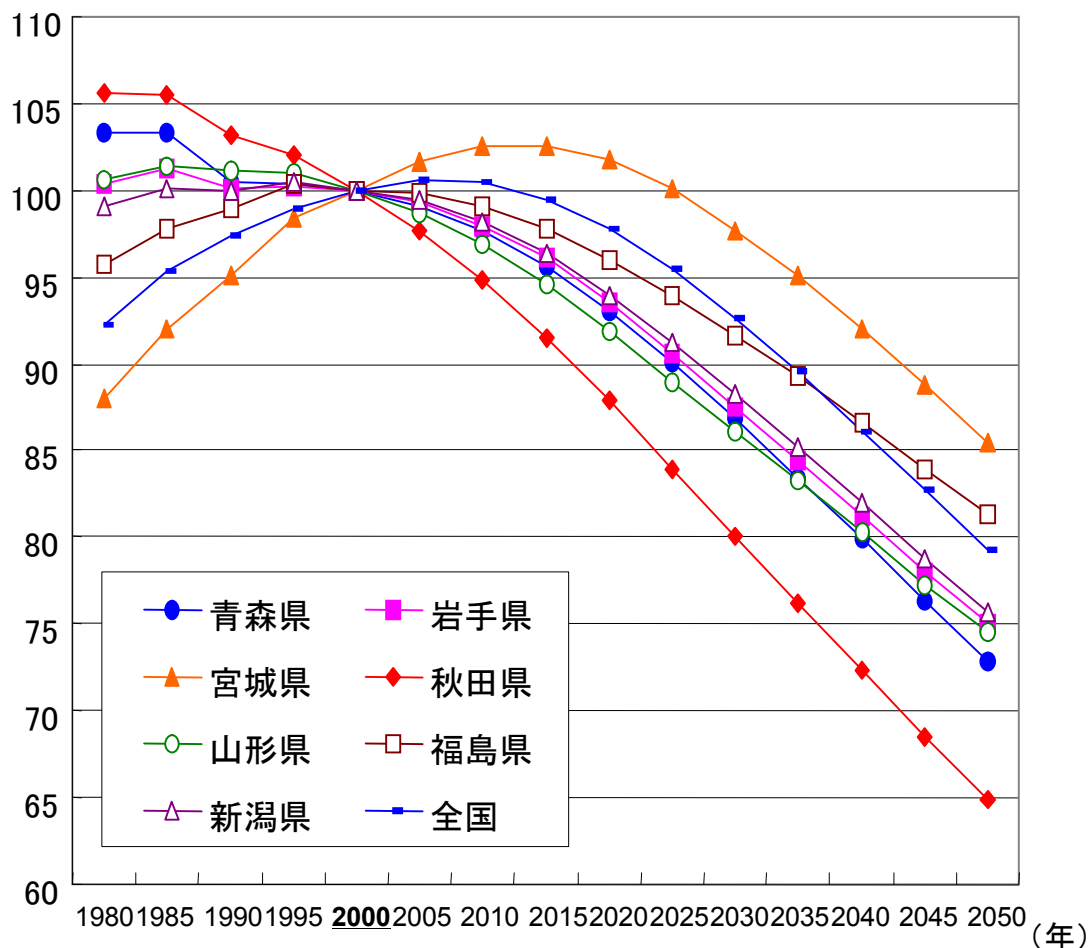
第2回 平成19年1月下旬～2月上旬（予定）



著しい人口減少

▼東北の将来人口推計

(2000年 = 100)

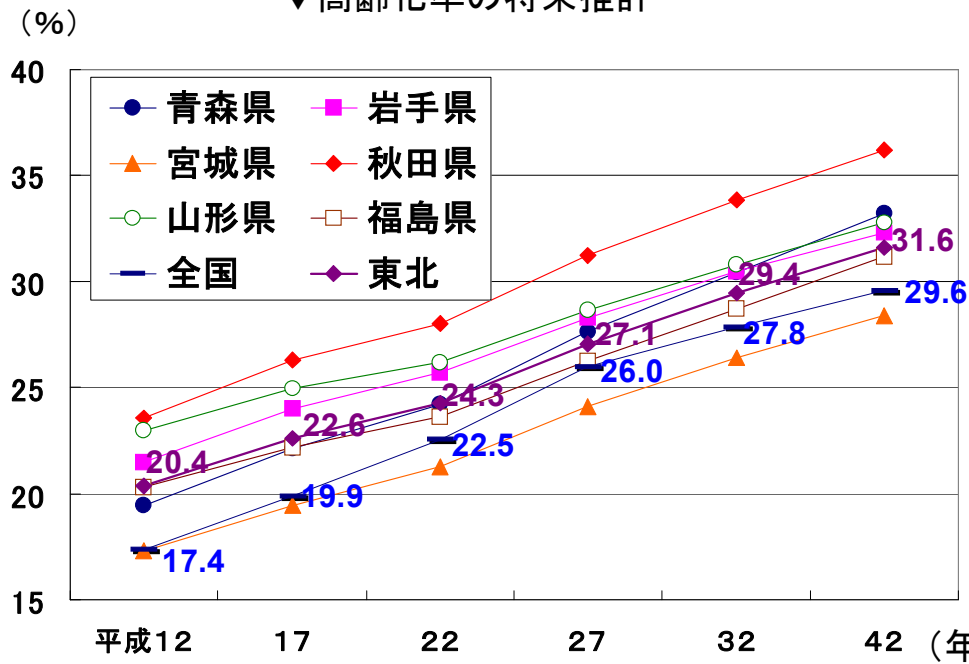


(備考)

1. 1980～2000年は総務省「国勢調査報告」
2. 2005年以降は、総務省「国勢調査報告」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成14年1月推計）」をもとに国土計画局で推計。推計は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成14年1月推計）」の中位推計をもとにした。人口移動については、過去の趨勢に沿って移動率が減少していくと仮定した。

高齢化の進行

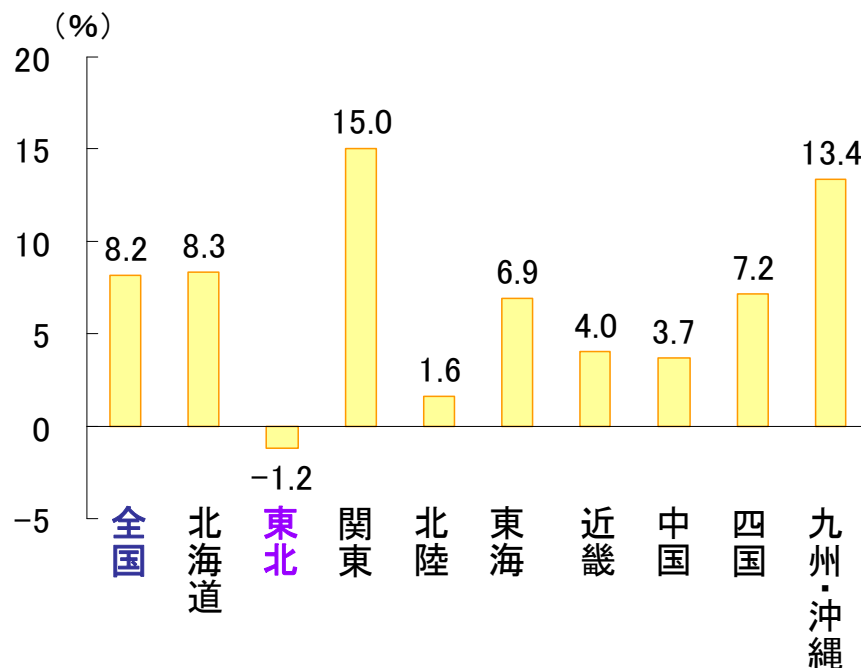
▼高齢化率の将来推計



資料: 国立社会保障・人口問題研究所 都道府県の将来人口

中心市街地の空洞化の進行

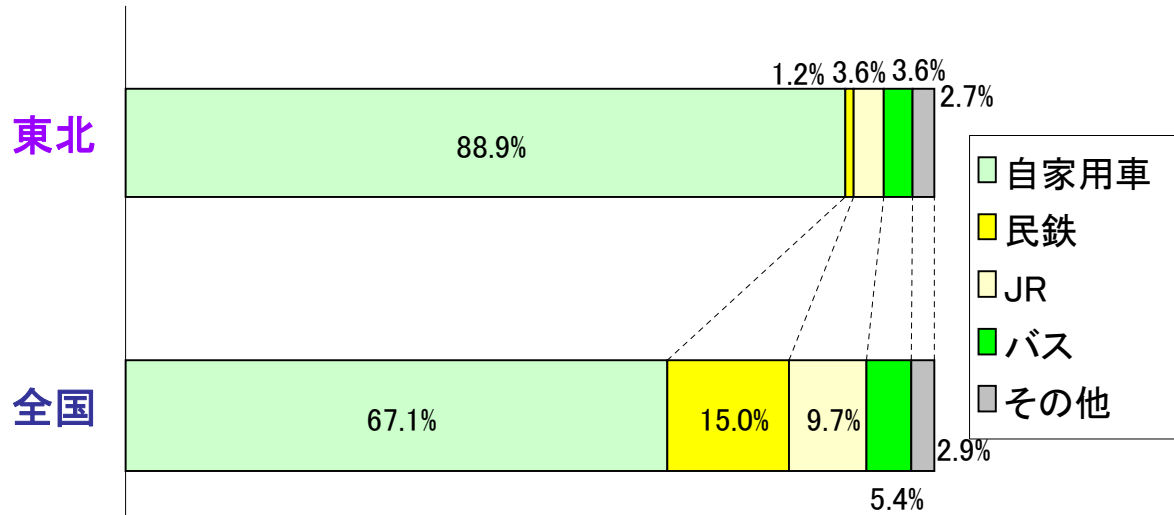
▼市街化区域内における人口密度の増減(昭和50年と平成12年の比較)



資料: 国土交通省都市・地域整備局「都市計画年報」(S50・H12)

高い自動車分担率

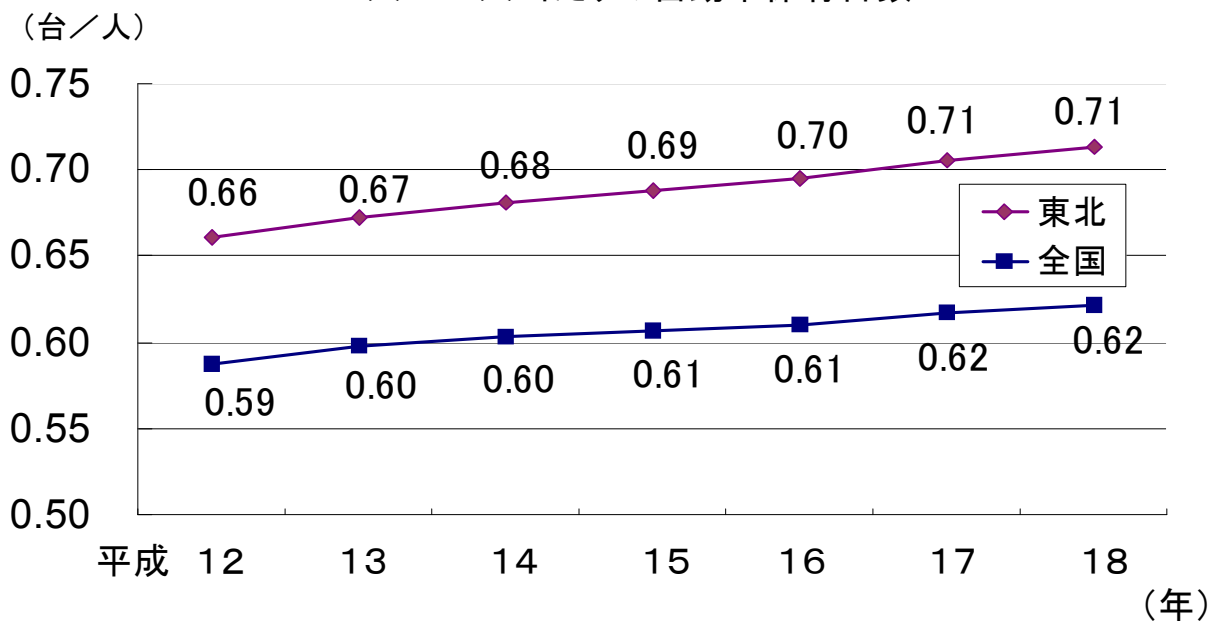
▼機関別分担率（東北と全国の比較、平成15年）



資料：旅客流動調査

自動車保有台数の増加

▼人口一人当たりの自動車保有台数



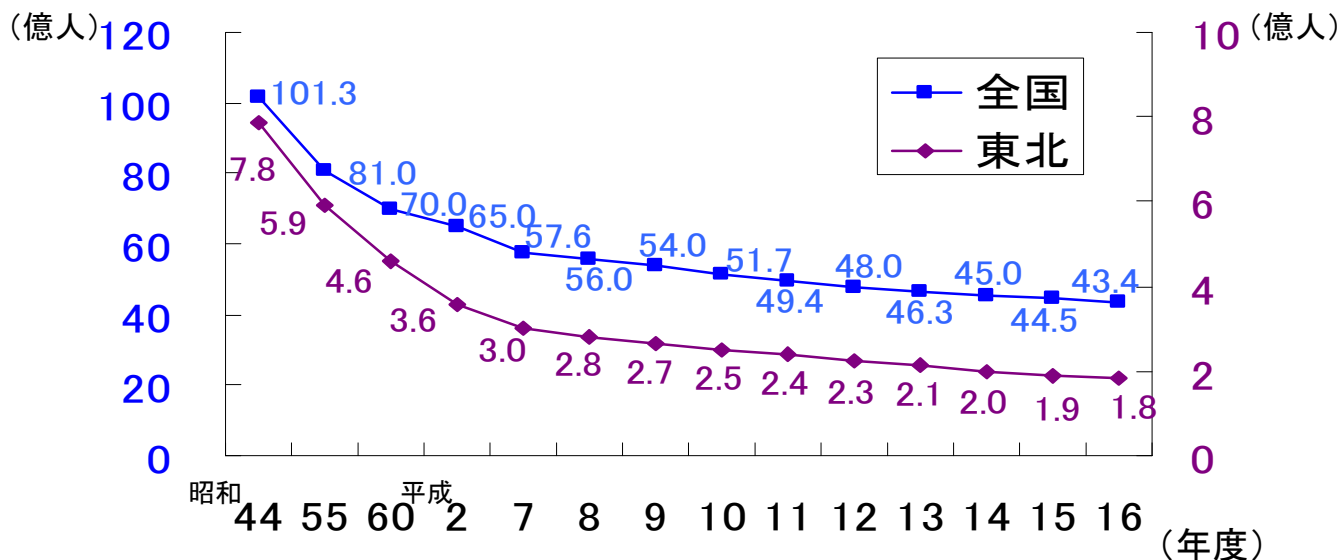
資料：東北運輸局

減少する乗合バス輸送人員

(全国)

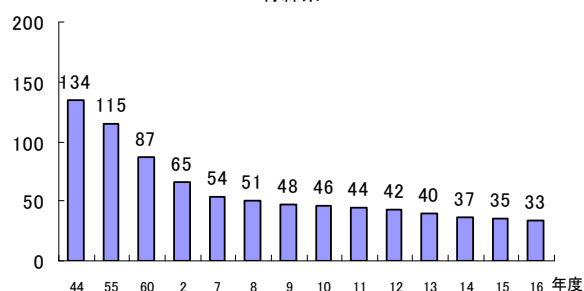
▼乗合バス輸送人員の推移

(東北)



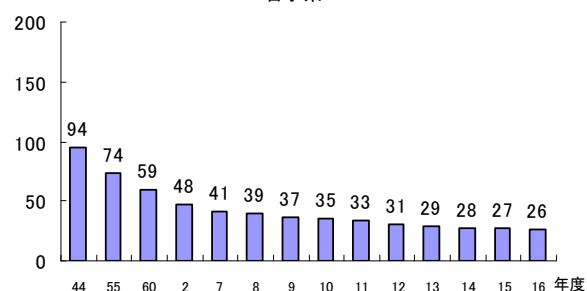
(単位:百万人)

青森県



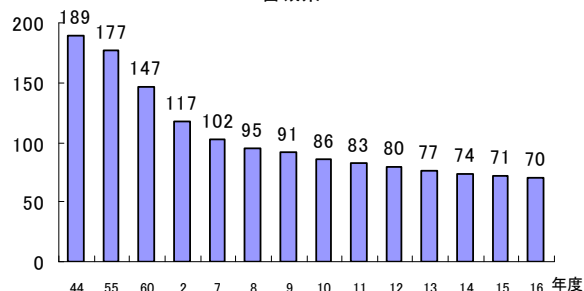
(単位:百万人)

岩手県



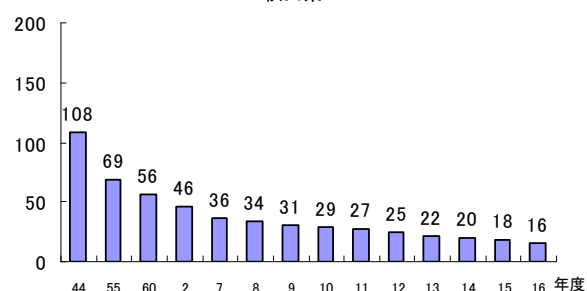
(単位:百万人)

宮城県



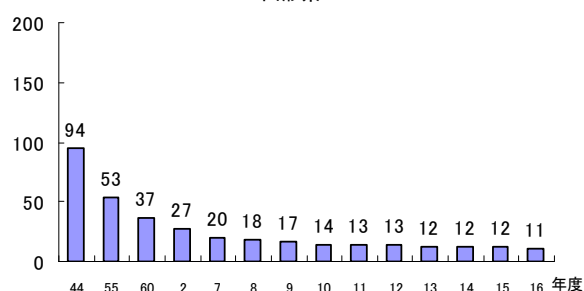
(単位:百万人)

秋田県



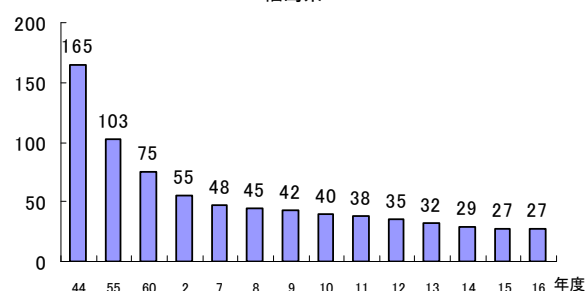
(単位:百万人)

山形県



(単位:百万人)

福島県



資料:東北運輸局

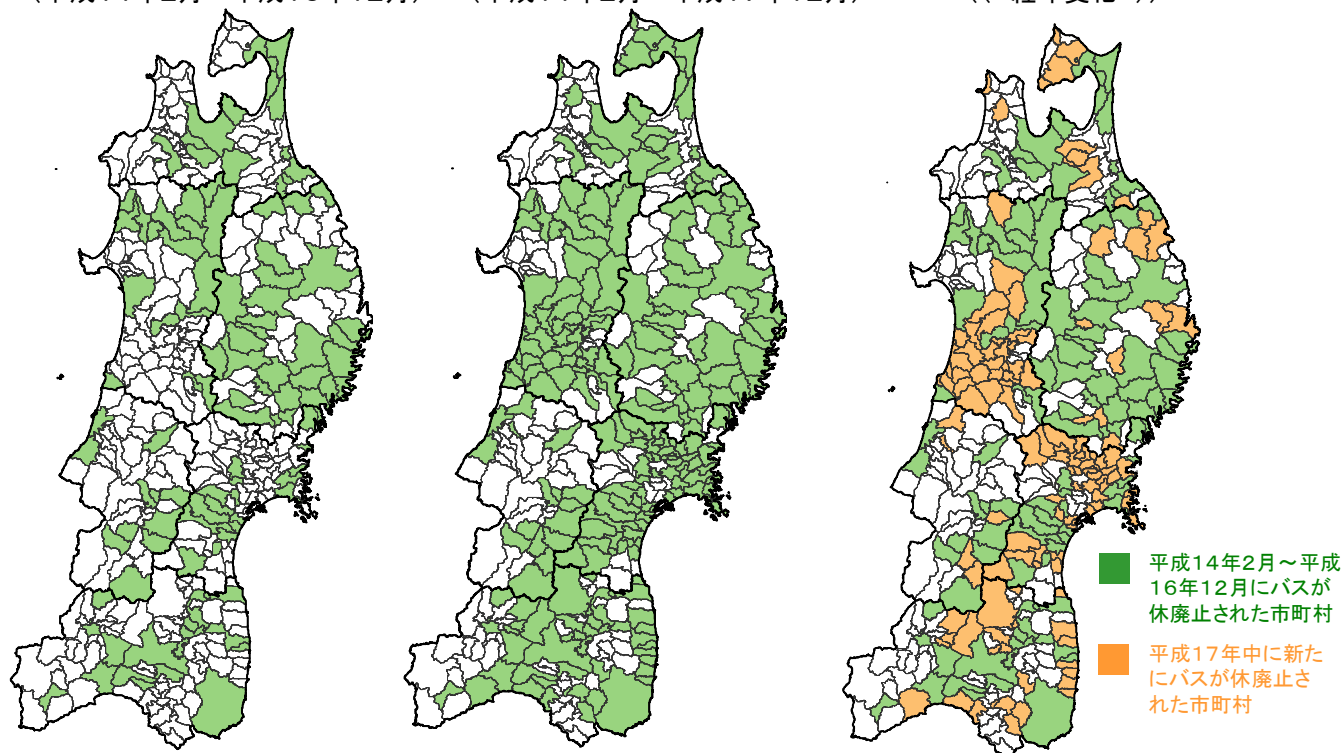
乗合バスの休廃止の進行

▼乗合バスの休廃止路線のある市町村

(平成14年2月～平成16年12月)

(平成14年2月～平成17年12月)

((経年変化))



		青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	東北合計
H14. 2～ 16. 12	市町村数	67	58	71	69	44	90	399
	休廃止路線 のある市町村 数	14	27	13	17	11	18	100
	退出割合	20.9%	46.6%	18.3%	24.6%	25.0%	20.0%	25.1%
H14. 2～ 17. 12	市町村数	47	52	44	28	38	84	293
	休廃止路線 のある市町村 数	16	34	31	16	16	43	156
	退出割合	34.0%	65.4%	70.5%	57.1%	42.1%	51.2%	53.2%

資料:東北運輸局